

看護いばらき

No.106

2014年9月30日



CONTENTS

- ◆ 平成26年度通常総会報告…………… P2
- ◆ 看護職のワーク・ライフ・バランス
推進ワークショップ開催報告…………… P9
- ◆ 新役員紹介…………… P4
- ◆ 研修のお知らせ…………… P9
- ◆ 委員会活動…………… P6
- ◆ いばらき看護の祭典…………… P10
- ◆ 地区活動…………… P8
- ◆ 協会からのお知らせ…………… P12

会員数(平成26年9月4日現在)

合計 13,074人 保健師314人 助産師551人 看護師11,070人 准看護師1,139人

公益社団法人茨城県看護協会 平成26年度通常総会

日時：平成26年6月20日（金） 場所：茨城県立県民文化センター

総会員数11,978名のうち、11,006名(出席会員393名・役員21名・委任状10,592名)の出席をいただき、進行の青山常任理事より定款第17条に則り総会成立が宣言されました。

◆プログラム

9:30 物故会員への黙とう

平成25年度は2名の会員がお亡くなりになりました。

会長あいさつ

来賓祝辞

茨城県保健福祉部 医監兼次長 松岡 輝昌 様

茨城県病院協会長 横田 廣夫 様

来賓紹介 茨城県看護連盟会長 高野 洋子 様

祝電披露

日本看護協会長 会長 坂本 すが 様 他4通
優良看護職員茨城県看護協会会長表彰 受賞者33名

(29名出席)

お礼のことば 受賞者代表 石島 久恵 様

10:00 開会宣言

議長団選出

片見 真由美 さん（日立保健所）

川那子 清美 さん（茨城県立中央看護専門学校）

芳賀 百合子 さん（日立製作所日立総合病院）

報告事項 1 平成25年度事業報告（案）

第一号議案 平成25年度決算報告（案）及び監査報告 承認

第二号議案 平成26年度改選役員及び推薦委員の選任 承認

第三号議案 平成27年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選任 承認

13:00 報告事項 2 平成26年度重点事業並びに事業計画

報告事項 3 平成26年度収支予算

次年度選挙管理委員の任命

関 律子 さん（日立保健所）

富田 よし子 さん（県西総合病院）

野口 美恵子 さん（美浦中央病院）

新役員紹介・推薦委員の紹介

退任役員代表挨拶 太布和子専務理事

14:00 閉会

■平成26年度事業方針

- 1 看護職の専門職としてのキャリア開発
- 2 労働環境の改善と充実
- 3 高齢社会に向けた在宅推進ケア



■平成26年度重点事業

- 1 看護実践能力向上と教育体制の整備
- 2 健康で安全に働き続けられる労働環境改善の推進
- 3 少子高齢社会の生活を支える保健・医療・福祉サービスの強化
- 4 地域包括ケア体制の構築
- 5 助産実践能力強化とその体制整備
- 6 チーム医療の推進

優良看護職員茨城県看護協会会長表彰 受賞おめでとうございます



石川尚美	大高政子
石塚あけみ	大森みどり
小室明子	金谷より子
小森久代	亀田由美子
笹嶋洋子	木村しつ子
新山絹子	佐々木美保子
宮田美都里	塩畑かをる
市毛啓子	高田幸子
齊藤ひろみ	中島貞子
綿引寿栄	生田目操子
阿部洋子	沼口豊子
石川京子	沼尻信子
石島久恵	橋本泉子
石森富美	林島恵子
伊藤美佐子	山中久美子
海老澤弥生	四ツ谷美恵子
大久保恭子	

職能集会

■基調講演 演題「最期まで目一杯生きる」

講師 緩和ケア診療所 いっぽ 医師 萬田 緑平 氏

癌患者さんの自宅で目一杯生きる姿を写真や動画を交え伝えていただきました。

萬田先生から看護職の皆さんに熱いメッセージがありました。



『「生まれてきてくれてありがとう。 なら、亡くなる時もありがとう」って言いたい』

介護の仕事も医療の仕事と似ています。大変です。頑張っても報われない時もあります。でも、考え方、視点を変えれば、人が亡くなる場面（病院では最悪の場面）は、実は感謝される場面なのです。人生の最終章を演じる方の舞台係をやらせてもらえるのです。裏方の力次第では最終章を拍手で迎えることもできるのです。そして舞台係は、ねぎらってもらえるのです。看取りがうまくいかない時、医師のせい、施設のせい、制度のせいにはしないでほしい。「患者、利用者さんのために」と思うなら自分の出来ることをしてあげて欲しい。

これは医師の仕事でも看護師の仕事でもありません。本人の希望を叶えてあげたいと思う人、「あなた」の仕事だと思えます。

■シンポジウム

テーマ「いのちに寄り添う在宅ケア —信頼と連携の絆を深める—」

在宅ケアを支える現場で働く保健師（行政）、病院の退院支援・調整看護師、訪問看護師及び介護支援専門員の役割について学ぶことにより、三職能及び他職種との連携を深め、より効率的な医療・介護サービス提供の体制の構築に向けたきっかけづくりとなりました。

新役員紹介

平成26年度新役員11名が選任されましたのでご紹介いたします。

副会長

白川 洋子

筑波大学附属病院



「横のつながりを大事に」

「患者が家で暮らす」ことを中心に医療福祉が動き出しています。そのために、管理者は自分の施設がある地域の医療資源や福祉に関することなど、看護職が知っていなければならないことを把握し、患者が困らないような仕組みをつくるのが重要です。副会長としてそのような働きが少しでもできればと思う次第です。

専務理事

山本 かほる

茨城県看護協会



「看護職の自律を目指して」

この度、大役を仰せつかり責任の重さに身の引き締まる思いです。公益社団法人としての目的と責任が果たせるよう、会員の皆様と協働し、事業の推進を図り、県民の皆様の公衆衛生の向上に寄与できるよう精一杯取り組んでまいりたいと思います。皆様のお声をお聞かせください。どうぞよろしくお願いいたします。

常任理事

相川 三保子

茨城県看護協会



「『総合拠点』を目指して」

あっという間の二期目となりました。看護職が働き続けられる職場づくりを目指し、様々な事業の重なりの中で皆様のお力をお借りし、推進しているところです。多くの施設から取組好事例を紹介していただき、変化を実感しております。「はじめの一步はできるところから」これが結果に繋がっております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

助産師職能担当理事

樫谷 厚子

水戸済生会総合病院



「少子化時代における助産師の役割」

少子化および高齢化は表裏一体といわれています。少子化だからこそ母子に対するきめ細やかな支援が助産師に求められています。助産実践能力向上のためにクリニカルラダーの活用と定着を図っていきます。また、「すべての母子に助産ケアを届ける」を目標に助産師の地域偏在の緩和に向けた活動も行っていきます。

看護師職能担当理事

山下 美智子

筑波メディカルセンター病院



「地域包括ケアシステムの中で、看護職の役割を果たしていくこと」

2025年問題を前にして、国は医療提供体制を大きく変化させました。その中で私達看護職は、病院内での看護を実践することに終始するのではなく、住み慣れた地域の中で暮らす人々の、健康や生活を支えるサポーターとしての役割を担っていくことが求められています。社会のニーズに応えられる看護職を目指していきたいと考えています。

水戸地区担当理事

中西 京子

水府病院



「看護職の魅力や可能性を地域住民にアピールしたい！」

今年度から地区理事として活動をさせていただきます。2025年問題への対応など、少子高齢化新時代の医療制度改革の進展は「地域に根差した医療」に光を当て、医療サービスに対する地域住民の理解や協力をますます必要としています。医療人としての看護職に寄せられる関心や期待の大きさに応えられるよう、「看護の質」の向上、チーム医療の推進、地域貢献事業など、協会活動に尽力したいと思います。

日立地区担当理事

橋本 眞知子

ひたち医療センター



「社会の変化に合わせた地域連携を目指して」

地区理事に初めて就任しました。少子高齢化が進む中、施設間の連携を促進し、地域住民の健康を支える活動を進めていきたいと思っています。日立地区会員の皆様と力を合わせ、充実した事業を行っていききたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

鹿行地区担当理事

沢島 恭子

小山記念病院



「地域連携の推進を目指して」

鹿行地区理事としてこれから2年間務めさせていただきます。超高齢化社会が進む中、医療、福祉の連携がさらに重要になってきます。これからの地区活動を通して、病院・介護施設・在宅の連携を密にし、会員の一人一人が専門職としての質の向上を図り、地域の皆様が安心して暮らしていけるよう努めていきたいと考えております。

取手・竜ヶ崎地区担当理事

長妻 愛子

総合守谷第一病院



「地区会員の方々との連携をはかり、地域への貢献をめざして」

地区理事としてはじめて役割をさせていただきます。保健、医療、福祉等の分野で活動する看護職の方々との連携をはかりながら、地域のニーズに応える医療の提供に貢献できる様努力していきます。

つくば地区担当理事

倉持 トモ

きぬ医師会病院



「地域のネットワークづくりに向けて」

地区活動・理事会活動の重責に身が引き締まる思いでいっぱいです。つくば地区は、多くの会員施設を抱えており、医療の高度化と医療介護総合推進法が進む中、各施設がお互いの役割を共通理解して地域の皆様へ質の高い看護を提供できるよう、皆様と一緒に活動していきたいと思っています。

監事

鈴木 君江

厚生労働省関東信越厚生局茨城事務所



「組織力を結集した円滑な事業運営」

超少子高齢社会が到来し、病院・病床の機能の分化と連携、多職種の協働、在宅医療・介護連携の推進等に向けた制度改革が進む中、公益社団法人茨城県看護協会が、県民の期待に応えるべく、協会の所期の目的が達成できるよう、会員の皆様に代わりまして、理事の職務の執行が適正か、協会の事業遂行に問題がないか等を客観的・中立的に監査するよう、尽力いたします。

平成26年度 常任委員会活動

看護労働改善事業委員会 委員長 橋本 秀子 石岡第一病院



「看護職の働き続けられる労働環境等の改善を目指して」

各医療機関（既訪問施設も含め）の訪問調査を実施し、施設の課題への取り組みや労働環境の現状を確認し、改善と就業促進の支援を行います。また、WLB推進ワークショップの運営が円滑に行えるよう支援していききたいと思います。

教育委員会 委員長 橋本 泉 茨城県立中央病院



「自立した看護師の教育を目指して」

多様化する社会の中で、柔軟な対応ができる自立した看護師を育てていく必要があります。教育委員として少しでもお手伝いできればと考えています。看護協会の研修をとうして、専門職として役割を発揮し生涯にわたりキャリア形成できるよう企画・運営に努めていきます。

業務委員会 委員長 仙田 順子 筑波メディカルセンター病院



「看護の専門性を発揮できるよう看護現場における業務調査を行う」

昨年度業務委員会では、チーム医療推進を図るための看護補助者の体制や業務内容・教育・環境等の実態調査を行いました。その結果、補助者の教育体制・手順の整備・職場環境の整備などの課題が明確になりました。実態調査の課題をもとに今年度も引き続き看護補助者の活用に向けての追跡調査を行います。

広報委員会 委員長 黒澤 克洋 聖麗メモリアル病院



「皆様に興味・関心を持っていただける機関紙作成を目指して」

広報委員会では「看護いばらき」の作成を行っており、入会率アップに繋がる興味・関心のもてる「旬」な話題を提供し、美しく見やすい機関紙を作成することで、看護協会のPRを推進しています。新しい企画、学会や研修などの現地取材を通し参加者の声を反映した記事を提供できるよう努めさせていただきます。

学会委員会 委員長 旭 佐記子 茨城県立医療大学付属病院



「実践に根ざした学術研究の推進」

学会委員会は多様な医療現場での看護実践に根差した研究を支援するとともに、看護の質向上を目指しております。今年度の茨城県看護研究学会は2015年2月18日（水）、県民文化センターで開催予定です。研究成果を多くの仲間と共有しましょう。皆様の参加を心よりお待ちしております。

認定看護管理者教育運営委員会 委員長 金子 昌子 獨協医科大学看護学部



「専門職としての成長を支える研修を目指して」

認定看護管理者教育運営委員会は、ファースト・セカンドの各コースに、課題演習を取り入れ、日々の看護実践を管理の視点から分析し、組織の課題を解決できる能力を育成することをねらいとして、研修を企画・運営しております。研修終了後も、自己の課題を研究し、看護の質の向上に寄与する看護管理者としての活躍を、フォローアップ研修を通して支援します。

医療・看護安全対策推進委員会 委員長 小橋 しのぶ 常陸大宮済生会病院



「組織で取り組む医療事故防止」

今年度の目標は、医療安全の構築・医療事故防止に取り組む人材育成をすることです。医療安全交流会では、地区活動の一端として、医療安全活動の支援を行えるよう取り組んでいきたいと思っています。医療安全の質の向上を目指し、目標達成に向け、委員一丸となり取り組んでいきたいと思っています。

在宅療養看護推進委員会 委員長 市村 裕美 国立病院機構水戸医療センター



「在宅療養を支える看護を目指し」

超高齢化社会に向け、住み慣れた場所で最期まで自分らしく生きることを支えていくためには、看護師の役割が重要です。当委員会では、医療・介護・福祉の連携を図り、在宅療養生活の支援に努めることを目標に、在宅療養看護の質の向上と在宅療養移行支援の推進を目指した訪問看護ステーション管理者研修会と他職種交流会を企画しています。

災害看護委員会 委員長 赤上 由利子 県西総合病院



「災害に対する危機感を持つことが重要」

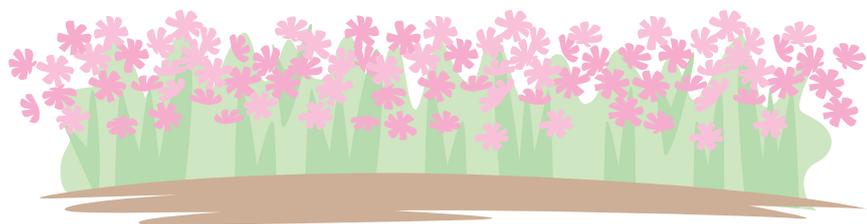
地球温暖化の影響を受け自然災害が多発している今、常に災害にたいする危機感を持ち備えが重要であります。災害看護委員会は災害支援ナースの人材育成及び登録者の増員を図り、有事における実践力の向上とネットワークの構築を目指し活動していきたいと考えています。

公益事業推進委員会 委員長 宮本 康子 日立メディカルセンター看護専門学校



「県民の健康と福祉の向上のために」

公益社団法人として県民向けの事業を推進するために、その具体的な方策について委員会を通して検討し、結果、県民の健康及び福祉の増進に貢献できるような委員会活動を推進いたします。



平成26年度地区活動

水戸地区担当理事

中西 京子

水府病院

「地域住民の声を聞き、看護職の声を届けましょう！」

看護職の社会的地位向上、協会の認知度向上、組織力強化にとって、まちの保健室、救護班など地域貢献事業は、地域住民との出会いの場を作る非常に重要な活動です。健康な人たちを含めた地域住民をよく知ることは、すなわち看護倫理を学ぶこと、ひいては「看護の質」の向上につながります。会員のみなさん、研修会や地区会員会議等へ是非ご参加ください。

日立地区担当理事

橋本 眞知子

ひたち医療センター

「地域連携の強化」

今年度の活動目標は①会員会・施設訪問を開催し情報共有をはかり地域連携を推進する。②まちの保健室活動を通して、地域住民の健康な生活を支援する。③地区事業活動を通して、会員間の交流を深める。の3つを掲げ事業を進めてまいります。医療、介護施設との交流をはかり、地域連携を更に深めていきたいと思ひます。

常陸太田・ひたちなか地区担当理事

鈴木 典子

常陸大宮済生会病院

「地域住民の健康への支援と地域連携」

地域住民の健康への支援と地域連携を図り専門職としての質向上に努めることが当地区の今年度の目標です。これらの目標に向けて活動するためには、その地域で働く看護職が皆で考え、事業を実施していくことが大切であると思ひます。活動は、「まちの保健室」の開催、研修会の開催、そして会員会があります。会員の皆様、是非ご参加ください。

鹿行地区担当理事

沢富 恭子

小山記念病院

「地区活動のPR」

今年度の活動目標は①「専門職としての資質向上を図り、地域のニーズに応じた保健活動を推進する」②「施設間・関係団体との連携を深め組織の強化を図る」としました。質の向上については地区研修会で当地区の認定看護師を講師に招き、参加しやすい環境作りや身近な情報を得られるような研修会を開催していくこと。また「まちの保健室」の活動を通して地域住民の健康支援を行い看護職の活動をPRしていきたいと考えております。

取手・竜ヶ崎地区担当理事

長妻 愛子

総合守谷第一病院

「看護協会活動の目的に沿い地域活動を推進する」

常設の「まちの保健室」が11年目を迎える年間延べ100回を2ヶ所の施設をお借りし実施しています。地域の方が健康で安心して暮らすことができることをめざし定着しています。そして、会員の専門職としての質の向上を図りながら、協働により活動の充実を目指していきたいと思ひます。

土浦地区担当理事

下条 陽子

土浦保健所

「地域に根ざした看護活動を推進します」

土浦地区では、「①地域の会員の連携強化（医療と福祉、病院と施設や訪問看護ステーション等）②地域でワークライフバランスに取り組む看護の輪の強化③地域住民が安心できる健康相談の強化」を活動目標として研修会や地区会員会を行っております。今年度は施設で働く看護職等に必要な研修を盛り込んでおりますので、ぜひ多くの方の参加をお待ちしております。

つくば地区担当理事

倉持 トモ

きぬ医師会病院

「多くの会員が参加する地区活動に向けて」

今年度の地区活動にあたって、地区会員が気軽に参加し多くの会員施設のスタッフが交流できる場をつくること。「まちの保健室活動」と「地区研修会」を中心に、皆様のご協力を得ながら活動を進め、地域の連携強化を目指していきたいと思っております。

筑西・下妻地区担当理事

伊澤 清美

県西総合病院

「会員間の連携強化から地区の活性化へ」

昨年度から「常設、まちの保健室」をスタートする事が出来、目標としている「施設間連携を図るいい機会」になっています。今年度は、地域への保健活動の充実を基より、会員が楽しく参加できる工夫をしながら、地域の輪を広げ、皆様と一緒に地区活動の活性化を図って行きたいと思ひます。

古河・坂東地区担当理事

湯本 しのぶ

ホヌピタル坂東

「地区活動の継続にご支援をお願いします。」

地区理事として2年目になりました。昨年同様に地区活動として、まちの保健室の充実化と会員間の交流を深め、地域連携の推進を目標に精進していきますので、ご協力をお願いします。ご指導のお言葉もいただき次のステップに活用していきたいと思ひます。

看護職のワーク・ライフ・バランス推進 ワークショップ開催報告

平成 26 年 9 月 2 日（火）・3 日（水）の両日、看護研修センターにて、平成 25 年度からの継続参加施設 4 施設のほかに、今年度、新たに 3 施設が加わり計 7 施設が参加されました。

【平成 26 年度新規参加施設】

アイビークリニック（ひたちなか市）
大久保病院（水戸市）
宗仁会病院（取手市）
結城病院（結城市）

【平成 25 年度からの継続施設】

総合守谷第一病院（守谷市）
ひたち医療センター（日立市）
小山記念病院（鹿嶋市）

午前は講義です



今後が期待
されます



グループワーク
風景です



発表します



***** 研修のお知らせ *****

■精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会

日 時：平成 26 年 11 月 7 日（金）・11 月 15 日（土）・11 月 16 日（日）3 日間
9:30～17:30 ※16 日のみ 9:30～16:30 まで

会 場：看護研修センター

対 象 者：訪問看護ステーション管理者・従事者・精神科訪問看護・精神科看護に従事する方
定 員：100 名

受 講 料：会員 30,000 円 非会員 60,000 円

申込方法：茨城県看護協会ホームページ参照 申込締切：10 月 17 日（金）

■平成26年度「助産実践能力強化支援事業」

日 時：平成 26 年 11 月 17 日（月）10:00～16:00

場 所：看護研修センター

テ ー マ：助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）の基礎的理解

講 師：日本赤十字社医療センター 副看護部長 井本寛子 氏

対 象 者：県内助産師及び看護管理者

参 加 費：1,000 円

申込方法：茨城県看護協会ホームページ参照 申込締切：10 月 24 日（金）

第50回 いばらき看護の祭典 ～看護の心をみんなの心に～

日時 平成26年5月10日(土) 会場 茨城県立県民文化センター

今回の祭典は、50回という節目ということで、看護の歴史を振り返り、そして明るい未来へつないでいけるよう、様々な工夫をこらした内容となりました。

平成26年度優良看護職員茨城県知事表彰 受賞おめでとうございます



保健師 2名、助産師 1名、看護師 8名の方が受賞されました。

大塚 幸子	船見 栄子
糸賀 三恵子	赤尾杉 一枝
秋山 はる江	岸 洋子
小池 とし	芳賀 百合子
初田 美千代	松本 俊子
横田 純江	

受賞者の声

保健師 船見 栄子さん（土浦市保健福祉部健康推進課）

茨城県知事表彰を賜り、厚くお礼申し上げます。これまで保健師として仕事を続けられたのは、諸先輩や職場の皆様のご指導やご助言による大きな支えがあったからだと思います。心から感謝申し上げます。感謝の気持ちを忘れずに、今後も地域保健の向上のために、一層の努力をし、仕事に取り組んでいきたいと思っております。

助産師 糸賀 三恵子さん（県北医療センター高萩協同病院）

前職場を早期定年退職後、再就職し70kmかけて通勤しています。周りの人に支えられてここまでできました。周りの人に感謝を込めて受賞しました。「母性は天職」これからも、常に向上心を持ち、微力ではありますが、自分のできることを継続していきたいと思っております。

看護師 小池 としさん（城西病院）

この度、茨城県知事表彰を賜り大変光栄に存じます。私が、今日まで看護師を続けてこられたのは、職場の皆様に協力していただいた結果です。これからも感謝の気持ちを忘れずに、微力ではありますが、今の自分にできることを肝に銘じ、看護師としての職務を全うしたいと思います。

コーラス

NHK 水戸児童合唱団

日本の歌から世界の歌まで幅広く、そして日本看護協会の歌である「光 求めて♪」など、美しいハーモニーを聴かせていただきました。



特別講演

演題「命がつなく新しい可能性」

講師 藤田 志穂氏
文化起業家
一般社団法人全国食の甲子園協会会長
Office G-Revo 株式会社 相談役



将来を担う若者への活力を促すためのご講演がありました。

「ギャル革命・ギャル社長」「環境・エコへの取り組み」「ノンギャルプロジェクト」の内容でご講演いただきました。

第一歩を踏み出す時にストレスをためないで働ける仕事として、

1. 自分のやりたいこと 2. 自分だからできること 3. 周りが求めていること
この3点を基本としているそうです。

白衣のファッションショー

いばらき看護の祭典 50 回記念イベントとして、「過去から未来へ看護をつなぐ」～50 年の歴史を振り返る～をテーマに看護の歴史・白衣の歴史を振り返りながら、小さなお子さんからご年配の方まで、看護の心に触れていただくことを目的に、かわいい未来のナースたちも登場し、明治・大正・戦時中の白衣から現代のフライトナースのユニホームのファッションショーが開催されました。



ロビーイベント

- * まちの保健室
 - ☆ 血糖測定
 - ☆ 骨密度測定
 - ☆ 血管年齢チェック等
- * 茨城県産品販売コーナー
 - ☆ 新鮮な野菜・果物販売
 - ☆ 常陸牛ステーキ・ローズポークカツサンド等販売



参加者の声

* たくさんおねえさんたちがいました。みんな「かんどしさん」や「かんどしのがくせいさん」だときいて、びっくりしました。「しろいおようふく」ではなかったからです。わたしもおおきくなったら、「かんどしさん」になるので、がんばります。（7歳 女兒）

理事会報告 平成26年度

第1回理事会 4月22日(火)

協議事項

- 1 平成25年度事業報告(案)承認
- 2 地区活動費について(案)承認
- 3 「監事監査規程」の制定(案)承認
- 4 「事務局組織規則」の改正(案)承認
- 5 平成27年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選任について(案)承認

報告事項

- 1 平成25年度第2回全国職能委員長会報告
- 2 平成26年度職能集会プログラムについて
- 3 平成26年度優良看護職員茨城県知事表彰推薦結果について
- 4 第50回いばらき看護の祭典進捗状況報告
- 5 平成25年度起業支援型地域雇用創造事業報告
- 6 医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度について

第2回理事会 5月23日(金)

協議事項

- 1 平成25年度決算報告(案)並びに監査報告について承認
- 2 「事務局組織規則」の改正(案)承認
- 3 各規則の規定の読み替えの実施について(案)承認
- 4 職能委員会委員の選任(案)について承認
- 5 常任委員会委員の選任(案)について承認
- 6 次年度選挙管理委員の選任(案)について承認
- 7 平成26年度助産実践能力強化支援事業について承認

報告事項

- 1 平成26年度日本看護協会第1回理事会報告
- 2 第50回いばらき看護の祭典実施報告
- 3 平成25年度在宅医療・介護連携拠点事業取組成果報告会報告
- 4 平成26年度第1回訪問看護連絡協議会全国会議報告
- 5 認定看護管理者教育運営委員会報告

第3回理事会 6月20日(金)

協議事項

- 1 役員の選定について(案)承認
- 2 会長代行の優先順位について(案)承認
- 3 業務執行理事の業務分担(案)について承認
- 4 地区委員会委員の承認について承認

報告事項

- 1 平成27年度通常総会について
- 2 第51回いばらき看護の祭典について
- 3 平成26年度行事日程

第4回理事会 8月28日(木)

協議事項

- 1 事業報告(4月～6月)(案)承認
- 2 平成26年度地区意見交換会について(案)承認
- 3 予算執行状況について承認
- 4 役員賠償責任保険の継続契約について承認

報告事項

- 1 平成26年度日本看護協会第3回理事会報告
- 2 要望活動について
- 3 四師会協議会について
- 4 平成26年度都道府県看護協会全国職能委員長会報告
- 5 都道府県看護協会災害看護担当者会議報告
- 6 都道府県看護協会教育担当者会議報告
- 7 平成26年度助産実践能力強化支援事業について
- 8 平成26年度「地区別高齢者ケア施設の看護管理者交流会」について
- 9 定款細則の改正について
- 10 公益社団法人茨城県看護協会の運営組織及び事業活動状況に関する立入検査の実施について
- 11 平成25年度公益社団法人に係る定期提出書類について
- 12 茨城県保健衛生会館東側屋上防水改修工事について



編集後記

協会の事業について知ってほしい内容をシリーズ化して紹介していきます。

皆さんにみえなかった委員会活動を中心に掲載していきます。今後も魅力ある機関紙をお届けしていきます。

広報委員一同